衆議院（小選挙区選出）議員選挙公報（東京都第３区）

東京都選挙管理委員会

東京都第3区は次の区域です。

特に大田区は、選挙区が２つに分かれていますので、選挙公報をご覧の際はよく確認してください。

品川区全域	
大島支庁管内	
三宅支庁管内	
八丈支庁管内	
小笠原支庁管内	
左記の大田区の区域	
東嶺町	
西嶺町	
北嶺町	
田園調布南	
田園調布本町	
田園調布一～五丁目	
雪谷大塚町	
鵜の木一～三丁目	
千鳥一～三丁目	
南久が原一～二丁目	
久が原一～六丁目	
南千束一～三丁目	
北千束一～三丁目	
石川町一～二丁目	
仲池上一～二丁目	
東雪谷一～五丁目	
南雪谷一～五丁目	
上池台一～五丁目	

投票日12月14日(日) 午前7時から午後8時まで

投票方法「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載

◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- 期日前投票期間　12月3日(水)～12月13日(土)　午前8時30分から午後8時まで
- 期日前投票所　お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

（期日前投票所によって、投票できる期間等が異なる場合がありますので、区市町村の選挙管理委員会におたずねください。）

（この選挙公報は、公職選挙法第169条第２項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。）

衆議院（小選挙区選出）議員選挙公報（東京都第３区）

東京都選挙管理委員会

民主党公認

まつばら仁（じん）

庶民力復活宣言!!

人材しか資源の無い日本において、アベノミクスによる格差固定化は労働生産性低下、更なる人口減少を通じ、庶民力を圧殺する。こうした富めるリートを優遇し、資産格差の是正を行って新階級社会を打破し、ぶ厚い中間層の育成を通じ、社会と経済を再生・発展させる。

プロフィール
生年月日：1956年7月31日
早稲田大学商学部卒/松下政経塾第２期生/都議(2期)
衆議院議員(5期)/国土交通副大臣/国家公安委員長/拉致担当大臣
消費者担当大臣/衆議院・予算委員会 筆頭理事/拉致特別委員長
国対委員長/都連会長/拉致議連幹事長/領土議連 初代事務局長
デフレ脱却議員連盟 会長

たたかう庶民派　議員定数の削減すらしない　大義なき解散とたたかう

政治に無関心であっても政治に無関係ではいられない

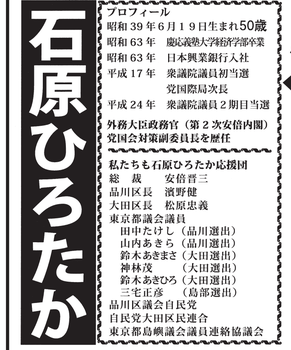
まつばら仁の提言

- 東京をアジア最大の都市とするために あらゆる手段を用いる
- 東日本大震災からの復興と共に、将来の災害に備えてハード・ソフトを充実させ、強い地域力を作る
- 拉致問題の解決、覇権主義に対する国際的連携の取り組みを通じて、世界に影響力のある祖国日本を目指す
- 世界のルールメーカーの一員となることを目指し、戦略的にTPP参加、各国とのFTAなどの締結促進
- 他の先進国との比較において、効果的な量的金融緩和を実施し、デフレ脱却と円安誘導の実現により景気回復を行う
- 公共料金の設定を適正にするなど、消費者目線を強く主張できる消費者庁の支援とリスクコミュニケーションの徹底
- 食の安全保障、老後の安全保障、代替エネルギーの実用化など、不安を払拭できる社会の構築
- 海洋国家日本の発展 排他的経済水域で世界6位の海洋大国の強みを活かす

実質賃金アップ

格差解消 強い日本をつくる！

まつばら仁（じん）



自民党公認

いしはら 石原ひろたか

景気回復、日本経済の元気を取り戻す。

外務大臣政務官として世界140ヵ国に日本を売り込んで参りました。

アフリカでの官民合同ミッション、政府特派大使、国連の「人権理事会」「婦人の地位委員会」等積極的平和外交の一翼を全力で担ってきました。

四方を海に囲まれた資源のない、わが国にとって領土領海を守り、国益を守り、強くしたたかな経済外交が必要不可欠です。

国内においても成長戦略の着実な実行に全力で取り組んで参ります。

成長か後退かの選択!!

石原ひろたか6つの約束

仕事を増やす、所得を増やす
経済回復、政府が要請を行い、継続的な賃上げを実行
働きたい女性や高齢者が活躍する環境を創る

強く、したたかな外交・防衛
自国領海領土の確保（伊の崎、尖閣諸島）
拉致問題は対話と圧力を前提に、期限を切って再制裁の検討

健全な財政運営、行政改革
議員定数の削減
厳格な行政事業レビューにより無駄の撲滅

日本の心・伝統・文化を守る
北朝鮮に全力 命を守る拉致の完全解決
少人数学級の堅持、道徳教育の充実、いじめ撲滅

社会保障：人にやさしい日本へ
地域包括医療・介護ケアシステムの整備、感染症対策の拡充
国民皆保険、公的年金の堅持
子育て支援の強化により待機児童ゼロ

伊豆諸島・小笠原諸島は国の宝
豊富な経済水産資源、豊かな観光資源、美しい海洋景観
自然環境の保全、医療、介護、教育、生活インフラの充実
海底ケーブルが未開通の島には、早急に敷設しデジタルディバイドを解消する

石原ひろたか

プロフィール
昭和39年6月19日生まれ50歳
昭和63年　慶応義塾大学経済学部卒業
昭和63年　日本興業銀行入社
平成17年　衆議院議員初当選
　　党国際局次長
平成24年　衆議院議員２期目当選
外務大臣政務官（第２次安倍内閣）
党国会対策副委員長を歴任

私たちも石原ひろたか応援団
総　裁　　安倍晋三
品川区長　　濱野健
大田区長　　松原忠義
東京都議会議員
田中たけし（品川選出）
山内あきら（品川選出）
鈴木あきまさ（大田選出）
神林茂　　（大田選出）
鈴木あきひろ（大田選出）
三宅正彦　　（島部選出）
品川区議会自民党
自民党大田区民連合
東京都島嶼議会議員連絡協議会

悪政にタックル

元大森高校ラグビー部

戦争への道をとめ、くらし守る 38歳父親の決意

安倍政権の暴走ストップ　力あわせて政治を変えましょう

日本共産党

香西（こうざい） かつ介

広島での被爆を隠したままこどもくなった叔母。中3の時、テレビでみた湾岸戦争で命を奪われる子ども達の姿。いまも忘れることができません。

私は8歳と3歳の娘をもつ父親です。だれひとり戦争の犠牲にはさせません。

戦争への道をとめ、くらしを守るため、党派を超えて私を国会に送り出してください。

「先送り」でなくきっぱり中止を
富裕層と大企業に応分の負担を求める。大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収をふやす――消費税に頼らなくても、社会保障充実と財政再建は可能です。

「格差拡大」の暴走ストップ
くらし第一に経済を立て直します。「人間らしく働ける雇用のルールの確立」「社会保障充実」「TPP撤退、農業と中小企業の振興」の3つを提案します。

「戦争する国」づくり許さない
憲法9条生かした平和外交を。

再稼働反対
原発はいらない。「稼働原発ゼロ」で証明済みです。

新基地建設中止
沖縄県知事選に続き、総選挙で民意を。

企業・団体献金の禁止
政党助成金の廃止

実現へ力全

- 認可保育園・特養ホームの増設で待機児童ゼロに
- 住民税出身者地方への給与所得税の移譲
- 大島の復興支援、農業・産業の再生

消費税10%　アベノミクス　集団的自衛権　原発　沖縄基地

提案の詳細はホームページ

比例代表は **日本共産党** とお書きください。

日本共産党は昨年の都議選・参院選で躍進。ブラック企業の企業名公表や認可保育園・特養ホームの増設が実現しました。共産党をのばせば、政治は動きます。消費税増税や集団的自衛権に賛成の人だちでは政治は悪くなるだけです。

小池晃参院議員・党副委員長きたる
◆12月11日（木）　午後1時30分
◆品川・大井町駅　イトーヨーカドー前
●話をお聞きください

スマホ de "拡散" みんなの力で政治動かす　演説場所の情報も　ツイッターkouzai2007　◆ブログ ◆フェイスブック

香西かつ介略歴：'76年大田区生まれ／品川区八潮団地で育つ／都立大森高校卒／家族は妻と2人の娘／党准中央委員、品川地区委員長／2012年衆議院東京3区に立候補

東京都第3区は次の区域です。

特に大田区は、選挙区が２つに分かれていますので、選挙公報をご覧の際はよく確認してください。

品川区全域	
大島支庁管内	
三宅支庁管内	
八丈支庁管内	
小笠原支庁管内	
左記の大田区の区域	
東嶺町	
西嶺町	
北嶺町	
田園調布南	
田園調布本町	
田園調布一～五丁目	
雪谷大塚町	
鵜の木一～三丁目	
千鳥一～三丁目	
南久が原一～二丁目	
久が原一～六丁目	
南千束一～三丁目	
北千束一～三丁目	
石川町一～二丁目	
仲池上一～二丁目	
東雪谷一～五丁目	
南雪谷一～五丁目	
上池台一～五丁目	

（この選挙公報は、公職選挙法第169条第２項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。）